



JTBグループ OB・OG会 関東支部

〒110-0005 東京都台東区上野1-10-12 商工中金・第一生命上野ビル7階
電話 03-6284-4875 FAX 03-6284-4876
関東支部ホームページアドレス https://jtbob.com/kanto_hp/wp/

作品は、会員の趣味の広さとレベルの高さを十二分に表わしておあり、そのバリエーションの多さは来場者の興味を引き、話題に上る作品が多数ありました。

きJTB本社天王洲ビルにて開催しました。書道をはじめ各同好会および多くの方々のご協力、誠にありがとうございました。

出展者数は昨年度よりは若干増えましたが、コロナ禍前の2019年度にまだ及びませんでした。

来場者183名 来場者

第31回作品展 今年も美開催

●出展者79名 出展数109点

11月7日(火)～
11月10日(金)

書	平山正徑	大沼一夫
安武清信	松本敏代	鈴木美枝
久留和子	吉田和子	水口尊江
成田容子	杉田慎子	加藤不二里
磯野 茂	松井慶子	田中君子
田村邦夫	森田真弓	森本喜美子
栗林泰夫	川口葉子	行木恵子
須藤 稔	松田正美	安田 彰
本名義光	石川茂美	金政初美
和田重幸	小林哲二	斎藤百代
	杉田成次	鈴木憲治
	田辺 弘	船塚和雄
	森本喜美子	柳田満二

絵画
四方陽子
多賀谷恵三
赤尾杉孝三
高井和子
中根三郎
上村康夫
高橋毅
新倉武二

◆出展者（あいうえお頭・故称格）
部HP「会員の広場」第31回作品
展報告」に出展作品を全て掲載して
います。ぜひご覧ください。

今後も会員皆さんのご協力をいただき、この作品展をさらに充実したものにしていきましょう。なら、今三四年同様、開更玄

した。まだまだ宣伝告知には、改善と知恵を絞る余地があるようで、来年以降の課題として取り組んでいきます。

A black and white photograph showing a group of approximately ten people in a room. On the left, a man in a dark suit and glasses stands facing a group of people. On the right, a group of people, including a woman in a light-colored jacket and a man in a dark jacket, are looking at a display. In the center, a long white table is covered with several framed photographs. The wall behind the table also has several framed photographs hanging on it. The room has a simple, functional interior with a door visible in the background.

新入会員歓迎昼食会を開催

参加者募集 一覧		実施日	内 容	主 催
月	日			
1月 29日 (火)	2月 25日 (月)	1月 18日 (木)	1月 16日 (火)	1月 11日 (木)
武藏一宮氷川神社参拝	武藏野俱楽部 新春顔見せ会	京葉俱楽部30周年記念パーティ さきたま俱楽部 新年の集い	『史跡巡りシリーズ』 雜司が谷七福神巡り 常磐俱楽部新年会	ときわ路 ときわ路 ときわ路 常磐 常磐
3月 30日 (火)	4月 1日 (木)	5月 7日 (日)	6月 12日 (火)	7月 12日 (火)
武藏野	湘南	東京23	東京23	東京23
さきたま	さきたま	常磐	常磐	常磐



樋橋（ジャージャー橋）にて

昔ながらの建物が川沿いに残る
小野川を小舟で巡り、東薫酒造で
試飲を楽しみ、佐原町並み交流館
のガイドさんの案内で古い商家を
見ながら伊能忠敬旧宅訪問、小野
川に架かる桶橋（ジャージャー橋）
で記念撮影（残念ながら3人が写
つてません）の後、天保3年（1
832年）創業の「麻生屋」本橋
元店で饅頭を食べ、皆さんご満悦
の佐原散策でした。（山崎
記）

古い町並み佐原を訪ねて（報告）
10月17日、秋晴れの天候に恵まれ、佐原駅を出発。佐原は江戸時代に水運で商人の町として栄えた地で、品川宿と同じ人口5千人の「北総の小江戸」と呼ばれ、今もなお江戸時代の情緒たっぷりな古い町並みが残っている。

京葉俱樂部

電車の乗り継ぎが多くて心配でしたが、皆様のご協力で事故もなく終えることができた。ありがとうございました。お疲れ様でした。



四

昼食はお馴染みの料亭「一メ」のお弁当を堪能。午後からはさらにプラスを目指す人やマイナスの挽回を図る人等各自が楽しく過ごし、三々五々に解散となりました。

通算5回目の競馬観戦を実施しました。今回はアイビススタンドの来賓室を利用し、以前とは異なる雰囲気で、バルコニーから、また室内のデイスプレーから、大声援の観戦となりました。

来賓室で楽しむ競馬観戦（報告）
10月28日、あいにくの雨で稍重
馬場の新潟競馬場に15名が集合、

にいがた俱楽部



18番札所神門寺にて

小江戸とちぎ蔵の街巡り
「蔵の街栃木市再発見」（報告）

午前中は、目にご利益のある(13)慈眼寺から、回廊堂が見所の(16)西光寺までの4箇寺。昼食は「手打ちそばやなぎや」で天もりそばをコクのあるくるみ汁でいただき、しゃくし菜の漬物も美味しく皆満足。壁には秩父で有名な三宅義信や林家たい平の色紙が飾られていました。午後は、百觀音の本尊が浮き彫りされている梵鐘で知られる(17)定林寺から、火除け觀音で有名な(21)觀音寺までの5箇寺を巡りました。

秩父駅に着いた時は皆紳士淑女の面持ちでした。 (清水 記)



蔵の街遊覧船待合処にて



第11回関東テニス大会（報告）

同好会だより

昼食は、地の食材を生かした江戸料理をいただき、大好評でした。午後からは、マルチ映像で「とちぎ秋まつり」を再現している山車会館と、明治の麻問屋の豪商、横山郷土館を見学。最後に、栃木市立文学館・美術館で、喜多川歌麿などの作品を鑑賞したり、企画展等を楽しみました。

「蔵の街栃木市」は、駅から徒歩30分圏内に多くの重要な歴史的建造物があり、四季折々の風情や味覚を気軽に楽しんでいただける「街」です。（今井秀記）

志賀高原スキーのお誘い（募集）

焼額山・一の瀬スキー場を中心
に広大なエリアを滑ります。素晴らしいゲレンデ、霧氷、北信五岳
や北アルプスの眺望など白銀の世界！ 今回はホテルライフを堪能



期日 1月28日(日)～31日(水)
(3泊4日) 現地集合

習試合をたっぷり行い、充実した
強化合宿になりました。

成績は次のとおり（敬称略）。

（ダブルス）

優勝 水島邦男・九郷臣二組

準優勝 宮本 熟・内山登喜子組

3位 大伴哲夫・星野マチ子組

（シングルス）

優勝 大伴哲夫

準優勝 九郷臣二

3位 宮本 熟

（宮本記）

皐月会（俳句）



10月の互選句

10月の兼題は「秋晴れ・自由」

云われても急げぬ休秋日和

高宮 澄子

秋晴れやひとり寡黙の三連休

吉田 勝彦

茅葺きに羽を休める蜻蛉かな

田中 君子

秋晴れにおにぎり二つ握る朝

大庭 英雄

山の端のやがて消えゆく秋の暮

行川 春枝

月明かりあられこぼしの京の庭

富岡 遊生

閻魔堂木の実転がす杖の先

高宮 澄子

茅葺きに羽を休める蜻蛉かな

吉田 勝彦

秋晴れやひとり寡黙の三連休

高宮 澄子

茅葺きに羽を休める蜻蛉かな

吉田 勝彦

秋晴れにおにぎり二つ握る朝

大庭 英雄

山の端のやがて消えゆく秋の暮

行川 春枝

月明かりあられこぼしの京の庭

富岡 遊生

閻魔堂木の実転がす杖の先

高宮 澄子

新風がマンネリを打破心地良い

竹田 圭子

長谷川政榮

丸木 正登

荒井 春雄

（手塚記）

千の風に守られながら一人旅

丸木 正登

西山恒夫

濱野キヨ子

中島嘉秋

田辺 弘

牧 健郎

鷺澤典子



◆松村啓子

◆ナイスギフト◆

池澤清志

岩瀬正夫

金子守雅

木次昌紀

九郷臣二

齊藤寛子

塩野ますみ

鈴木恵子

田辺 弘

多々良正子

齊藤勇夫

曾我和恵

中村雄征

山崎真一

◆ナイスギフト◆

井上恵司

小林哲二

齊藤寛子

中島嘉秋

西袋哲也

野口正太郎

深谷治雄

藤田 勝

柳田満一

◆おせちの鉄人◆

酒井政子

西山恒夫

深川三郎

鷺澤典子

行平武雄

鷺澤典子

回は剪定しています。最近では、

親戚・友人・知人宅の植木の面倒

も見ています。

それに、長い間町内会のことは

何もしてこなかったので、今は多

くの世話役を引き受け、ボランテ

ィア活動を行っています。

最後に、ときわ路俱楽部は常磐

俱楽部より独立して7年目を迎えた。当時の責任者の1人として当俱楽部の発展のため、より多くの皆様が参加できるような活動を目指していきたいと思います。

8月

◆旅行（出発分）◆

【お客様紹介運動】

8月

【ご協力いただきました】

平凡な生活 ときわ路 鹿島 和廣

8月

【新】入会員を紹介します

お知らせ

ホームページ記事の個人情報保護

ホームページ（以下HP）に掲載されている各種イベント・行事やゴルフの募集記事には、担当者の電話番号が記載されています。支部だよりは、原則的に会員の目につかれませんが、HPは、誰でも閲覧できることから、個人情報管理の面でリスクがあるので、

申し込みは、担当者をよく知っている方は（電話番号も既に知っている）直接担当者に連絡し、そうでない方はB.O.B会事務局に連絡してお、HPにわざわざ担当者の電話番号を掲載する必要性はごく低いことが改めてわかりました。

そこで、個人情報保護の観点からも、今後はHP掲載の募集記事には、担当者の電話番号は記載しないこととしました。

なお、HPには支部だより（担当者電話番号の記載あり）のバッケナンバーも掲載していますが、このページにはパスワードをかけられることとしました（パスワードは従来のものと同じ／左記参照）。

当者電話番号の記載あり）のバッケナンバーも掲載していますが、このページにはパスワードをかけられることとしました（パスワードは従来のものと同じ／左記参照）。

<p